



も み じ

第4号

【ホームページ】<http://akihaku-dai1.city-niigata.ed.jp>



～子どもたちが作ったこいのぼり～

この地域ならではの春の運動会

今年度も、お隣の新津第一小学校（以下一小）の運動会に、一幼の子どもたちも参加させてもらいました。幼小連携の貴重な時間をつくっていただき、本当にありがたいことです。

当日は、お休みのお子さんもありましたが、子どもたちは強風にも負けず元気に参加しました。そして、一幼の子どもたちも赤軍、白軍をダンスで応援しました。♪いちごの色は赤！ミルクの色は白！……♪の「あか！」「しろ！」の掛け声が響いてとても素敵でした。

次に、徒競走に参加です。年少組はゴールで待つ大好きな先生のところまで走りました。場に慣れるために何度かグラウンドに出向きました。年少さんは初めての経験なので、先生と手をつないで走っていた子どもも、当日は一人で走ることができました。年中組は周りの友達の姿が目に入るようになってきて、自分より先に走る友達が出てくると立ち止まって泣き出す姿がありました。「負けたくない」という気持ちが出てきて、心の成長を感じます。自分の気持ちと向き合ったり、先生に励ましてもらったりして、最後まで諦めないで走り切りました。年長さんは30メートルの距離を一人一人が真剣な表情でスタートしました。ゴールに向かって走る姿に、進級した年長組らしく頼もしさを感じずにはいられませんでした。

運動会の数日前に、赤軍の団長さん（6年生）が幼稚園に顔をだしてくれました。一幼出身ということで、年長組の時の先生に「運動会を見にきてほしいこと」を伝えたいということでした。（実は白軍の団長も一幼出身とのこと）一幼の修了児が小学校で活躍していることを聞いて、こんなにうれしいことはありません。当日の運動会には勝敗がつけられましたが、運動会での最後の団長さん二人のあいさつがとても立派で素晴らしかったです。

一小の運動会には、この地域ならではの光景があります。木立の陰から黒い煙がモクモクと見えてくると、SL（C57-180）がポ～～と汽笛を鳴らして通過していきました。SLを息をのんで待つ静けさと車輪が線路を擦れる音の迫力、この数秒間はグラウンドにいるすべての人の気持ちが一つになったような一体感を感じる場面です。

一小の運動会は、幼小連携の場であり、園の子どもにも小学生にも地域に誇りをもち、愛着を育んでいく大切な行事になっています。



三三七拾子！で応援



真剣勝負の年長組かけっこ



キレッキしのチェッコリ体操



1.2年生に混ざって
玉入れががんばりました！



SL、通過中！